

県大が生み出す「地域資源の未来」を考えるデザイン 「地域デザイン展 2020」開催

ポイント

- 👉 学生・教員が制作した、**山口県内の地域資源を活用したデザイン作品を発表**
- 👉 学生が制作した作品については、**公開プレゼンテーションを実施**
- 👉 県内企業や行政機関との **PBL（課題解決型学習）の成果**なども同時に発表

本学では、地域の文化・資源の振興をテーマとして、地域が育んできた暮らしと文化を探り、「地域に眠るチカラ」をカタチにしていく「地域デザイン」に関しての教育・研究を行ってきました。

今回の「地域デザイン展」では、これらの成果作品を展示するだけでなく、実際に作品を制作した学生や教員が会場で**公開プレゼンテーション**を行います。この公開プレゼンテーションは報道関係者の皆様に公開しますので、是非、取材の検討をお願いします。

山口県立大学「地域デザイン展 2020」開催について

【日時】 学生と教員による公開プレゼンテーション

1月31日（金）10：15～11：00

【場所】 山口情報芸術センター スタジオB

（山口市中園町7-7）

【内容】

- ・ 地域デザイン実習 学生作品（公開プレゼンテーション）
- ・ 地域デザイン研究所 研究創作成果
- ・ PBL（プロジェクト・ベースド・ラーニング）学生作品



昨年の公開プレゼンテーションの様子

【地域デザイン展 2020 に関するお問い合わせ】

〒753-8502 山口市桜島3丁目2-1

国際文化学部文化創造学科 プロダクトデザイン研究室 教授 山口 光（やまぐち ひかる）

TEL&FAX：083-928-2557 Email：hyamaguchi@yamaguchi-pu.ac.jp

【本件ニュースリリースに関するお問い合わせ】

経営企画部企画グループ 担当：新造（しんぞう）

TEL：083-928-3417 FAX：083-928-3464 Email：rshinzo@office.yamaguchi-pu.ac.jp

山口県立大学

地域デザイン展 2020

2020.1.31 **金** - 2.2 **日** [入場無料]

10:00 - 17:00

▶ 公開プレゼンテーション 1.31 **金** 10:00 - 11:00

会 場：山口情報芸術センター スタジオB

〒753-0075 山口市中園町7-7

テーマ：地域資源の未来

— 「地域に眠るチカラ」をカタチに —

山口県立大学では、地域の文化・資源の振興をテーマとして、地域が育んできた暮らしと文化を探り、「地域に眠るチカラ」をカタチにしていける「地域デザイン」についての教育・研究を行ってきました。「山口県立大学・地域デザイン展」では、これらの成果作品を展示するとともに、学生による公開プレゼンテーションを行います。

展示内容

■ 地域デザイン実習 学生作品

国際文化学部文化創造学科デザイン創造コースの授業である「地域デザイン実習」の成果発表です。「山口県内の地域資源を活用すること」を課題として、デザインを試みました。

学生による公開プレゼンテーションも予定しております。

■ 地域デザイン研究所 研究創作成果

「地域デザイン研究所」に関連する作品・製品・プロトタイプ等の展示をしております。大内漆器の新商品ほか、徳地和紙を活用した実験的なデザイン作品も含まれております。

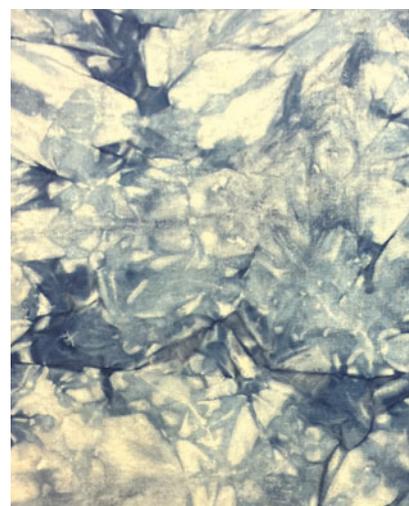
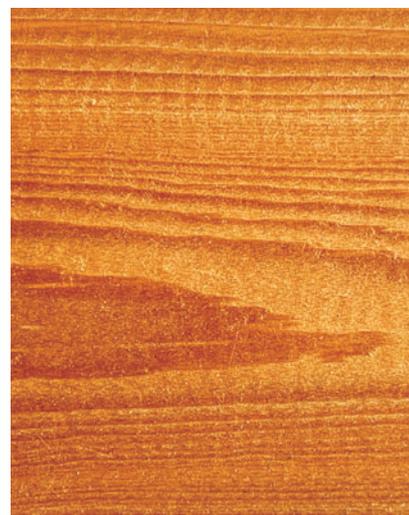
■ PBL(プロジェクト・ベースド・ラーニング) 学生作品

PBLプログラムは、学習者がチームとなって自ら課題を発見し、目標を明確にして、情報を集め、課題解決していく学びです。

山口県内の企業や行政機関と連携して行ったPBLの学習成果を発表します。

主催 | 山口県立大学国際文化学部文化創造学科 共催 | 山口県立大学地域デザイン研究所
後援 | 山口市

お問い合わせ | 山口県立大学プロダクトデザイン研究室 山口 光
電話 / FAX 083-928-2557 mail : hyamaguchi@yamaguchi-pu.ac.jp





【受託研究】 大内漆器の商品開発

大内塗漆器組合・山口市・山口県立大学(地域デザイン研究所)による産学官連携事業の成果発表です。「大内人形マトリョーシカ」のほか、大内漆器のルーツとされている「漆絵枝菊椀」についての研究成果も展示します。



【デザインカリキュラム】 地域デザイン実習 成果作品

文化創造学科の授業である「地域デザイン実習」(デザイン創造コース3年生重点科目)の成果発表です。「山口県内の地域資源(大内漆器・藍染・徳地和紙・セメント・山口県産木材など)を活用すること」を課題として、27名の学生がデザインを試みました。



【デザイン研究】 徳地和紙とデジタルファブリケーション

地域デザイン研究所における実験的な作品を発表します。デジタルファブリケーション(3Dプリンターなど)を活用した「徳地和紙の立体漉き」について制作を試みました。



【地域との実践教育】 PBL(プロジェクト・ベースド・ラーニング) 成果作品

山口県立大学で行われているデザイン関連PBLの成果発表です。山口県内の企業や行政機関と連携しながら、学生が自ら課題を発見し、制作・デザインを試みました。